

災害リスク情報等の 利活用推進のためのワークショップ

～災害に強い社会の構築に向けて～

開催日 平成 23 年 2 月 25 日 (金) 13:00 ~ 18:30 (予定)

主催：防災WG (事務局：内閣府 防災担当)

ワークショップの開催趣旨

ワークショップを開催します。防災に係る取り組みが盛んな関西地域における行政等の取り組みを紹介するとともに、災害リスク情報等の利活用の現状と今後の展開に係る意見交換を実施します。

プログラム

～基調講演～

▼「安心・安全を支える地理空間情報技術」

東京大学 空間情報科学研究センター 柴崎 亮介 教授



(1) 行政における防災分野での取り組み

▼ 関西地域の行政における取り組み

兵庫県、市区町村、河川事務所 等

(2) 災害リスク情報及び災害時情報の利活用の現状と今後の展開について

コーディネーター：名古屋大学大学院 福和 伸夫 教授



▼ 各種機関における災害リスク情報及び、災害時情報の利活用事例の紹介

▼ 現状の課題や今後の展開等についての意見交換

研究機関、教育機関、報道機関、空間サービス事業者 等

災害リスク情報とは

ハザードマップ等の作成の元となる被害想定を行うための情報 (例：想定震度分布、液化化危険度、浸水想定区域、土砂災害発生危険箇所等々) や災害時の被災情報等を指しております。

防災WGとは

防災WG (地理空間情報産学官連携協議会 防災分野における地理空間情報の利活用推進のための基盤整備に係るワーキンググループ) では、自助・共助・公助による災害に強い地域社会の実現に向け、防災分野における地理空間情報の利活用推進に向けた取り組みを実施しております。

防災分野における地理空間情報の利活用推進のための基盤整備に向けて、技術動向等に関する情報共有を図るとともに、今後の取組の方向性について意見交換を実施しております。

参加者の募集について

○お名前、ご所属、お電話番号、メールアドレス

を記載の上、右記のアドレスにご送付ください。

○締め切り：平成 23 年 2 月 24 日 (木) まで

※1つのメールで複数の参加者を登録いただくことも可能ですが、参加者それぞれのお名前、所属、電話番号、メールアドレスをご記入下さい。

※会場の都合により定員に達し次第募集を締め切らせていただきます。

会場

▼ 三宮研修センター 6階

(兵庫県神戸市中央区八幡通4丁目2-12)
(神戸市役所向かい)

▼ アクセス

・三宮駅 5分

神戸高速鉄道
阪急神戸本線
阪神本線
神戸市営地下鉄

西神・山手線
神戸新交通ポートライナー

・三ノ宮駅 5分

JR 東海道本線
JR 神戸線



【参加登録メール宛先】

E-mail : bousai-ws-application@ctie.co.jp

【問合せ先】

防災WG事務局：内閣府 (防災担当)

地震・火山・大規模水害担当 日下部 (TEL:03-3501-5199)

開会

13:00 ~ 13:10

開会の挨拶

(1) 基調講演

13:10 ~ 13:40

安心・安全を支える地理空間情報技術 ————— 東京大学 空間情報科学研究センター **柴崎 亮介** 教授

(2) 防災 WG の取り組みについて

13:40 ~ 14:00

防災 WG の取り組み概要 ————— 内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(地震・火山・大規模水害対策担当)付
 試作したデータ流通基盤の紹介 ————— **岡村 次郎** 企画官

休憩

(3) 行政における防災分野での取り組み

14:10 ~ 15:40

① 兵庫県における取り組み ————— 兵庫県企画県民部防災企画局防災計画課 **山本 晋吾** 係長

- ・兵庫県が有している災害リスク情報、防災関連動向
- ・兵庫県の防災システム(フェニックスシステム)等の紹介

② (財)消防科学総合センターにおける取り組み ————— (財)消防科学センター 研究開発部調査研究第2課 **小松 幸夫** 研究員

- ・消防防災 GIS の紹介と活用事例の紹介

③ 神戸市灘区の取り組みについて ————— 神戸市灘区 保健福祉部健康福祉課 **大野 浩** 課長

- ・要援護者マップ作成における災害リスク情報の活用事例の紹介

④ 猪名川河川事務所の取り組みについて ————— 国土交通省 近畿地方整備局猪名川河川事務所 **刈谷 尚夫** 課長

- ・浸水情報システム実証実験の紹介

⑤ 兵庫県西宮市の取り組みについて ————— 西宮市情報センター / 被災者支援システム
 全国サポートセンター **吉田 稔** センター長

- ・被災者支援システムの紹介

⑥ 全体質疑応答

休憩

(4) 災害リスク情報等の利活用の現状と今後の展開に係る意見交換

16:00 ~ 18:30

① コーディネーターから挨拶 ————— 名古屋大学大学院 環境学研究科 **福和 伸夫** 教授

② 神港高校における教育分野での災害リスク情報の活用事例 ————— 神戸市立神港高等学校 **清水 幹夫** 教諭

- ・こべっこマップの紹介

③ パスコにおける災害時支援サービスの取り組み ————— 株式会社パスコ インフラマネジメント事業部 **坂下 裕明** 事業部長

- ・帰宅支援マップサービスの紹介

④ 消防研究センターの取り組み ————— 総務省 消防庁消防大学校 地震等災害研究室 **細川 直史** 室長

- ・拡張現実 (AR) を用いた現場における警報と防災情報可視化の試み

⑤ サンテレビジョンによる災害情報の伝達に係る取り組み ————— サンテレビジョン メディア戦略局 **宮田 英和** 局長

- ・公共コモンズを活用した防災情報提供の紹介

⑥ 人と防災未来センターにおける取り組み ————— 人と防災未来センター **宇田川 真之** 主任研究員

- ・広域災害などに対する関係機関との検討の紹介

⑦ 京都大学における災害支援の取り組み ————— 京都大学 生存基盤科学研究ユニット **浦川 豪** 助教

- ・自治体の災害対応支援に役立つ地理空間情報・GIS ~ 2007 年新潟県中越沖地震の事例を通して~

⑧ パネルディスカッション ————— 名古屋大学大学院 環境学研究科 **福和 伸夫** 教授

コーディネーター

福和 伸夫 教授

パネラー

話題提供者

閉会

18:30 (予定)

閉会の挨拶